



Vol.126 BINGO JOURNAL 教区報

E-mail: paper@bingo.gr.jp
URL: <http://bingo.ge.jp/>

発行所 備後教区教務所
〒720-0052 福山市東町2-4-5
本願寺備後会館内
TEL (084) 924-5759
FAX (084) 931-9323
発行人 教務所長 高田英彦
編集 備後教区基幹運動推進委員会
教区報専門委員会



受け継がれる文化

お寺の見える風景

～茅葺きが伝えるもの～



※写真説明は9ページ

《お願い》『教区報』の編集にあたり、皆さまのご意見や感想、情報の提供をお待ちいたします。教区報専門委員会までご一報下さい。

- ◆視点
教育と子ども
- ◆クローズアップ備後
新賦課金制度に向けて
- ◆ルポ
法座のあり方を考える
- ◆坊守探訪
比婆組円光寺
- ◆NEWS & 活動情報

視

Vol.1<1>

点



ともにいのちかがやく世界へ

『教育と子ども』

備後教区 世羅組 善正寺
崇徳学園 中学高校
薬師寺秀昭教諭

新たに「視点」のコーナーを設けました。教育、環境、医療、介護、人権、平和など、私たちの周囲には数多くの社会問題が山積しています。これら問題に私たちはどう関わっていくのか。私たちの宗門や教区内では、多くの方々が現場で携わっていらつしやいます。こつした現場からの「声」を聞くことにより社会問題を考える一助になればと、シリーズで連載していきます。第一弾は「教育」の現場からの報告です。

心の貧しさを補う教育

「お念珠」に戸惑いも

私は、現在、広島市にある崇徳学園に勤めさせて頂いています。

崇徳学園は、浄土真宗篤信家の御法興学の悲願により創設された学仏場に源を発し、安芸門徒寄進の浄財と勤勞により創設された学園です。今は、中学校と高等学校の二つを有しており、私は主として高等学校の方に勤めております。学園の柱となっているものは、浄土真宗・親鸞聖人のみ教えです。各学年の授業にも週一時間、宗教の授業があります。また、各学年において週一、二

回の仏参があり、一日の学園生活を仏様の前で手を合わすことから始まります。

当然、お念珠は生徒一人ひとりが持つており、お念珠を手に合掌・礼拝をするのですが、入学当初はほとんどの生徒がとまどいを隠せません。

しかし、これも慣れというのでしょうか、やがて慣れてくるとそれがあたりまえのこととなっていきます。そして先生の感話を聴き、心を正して授業へと、教室へ帰っていきます。

反映する家庭での教育

私が、宗門校へ勤めさせて頂いて感じることは、生徒たち(子どもたち)は教育で変わるといふことです。

最近、子どもたちの心の貧しさが叫ばれています。それはこつした教育

(宗教教育)でも充分補えると思つています。当然、家庭教育が大きなウェイトを占めていることは否めません。家庭内で挨拶の出来ない子どもは、当然学校でもなかなか挨拶は出てこないでしょう。こつした挨拶と、そして清掃(これも仏教では大切なものです)、こつしたものが丁寧に行えるようになり、先生と生徒とのつながりが教育のなかで確かに出来上がつていきます。合掌して手を合わす心、それは、相手に対する敬い、そして感謝であるといふことを生徒たちは感じていきます。これも宗教教育の賜の一つでしょう。

先生と生徒の心のつながり

以前、こつした事がありました。ある高校二年生のクラスのことでした。そのクラスに出ておられた、今年で定年を迎えられるという数学の先生のことです。このクラスは、とりわけ元気の良いクラスでした。

もつといえ、この先生に迷惑をかけていた生徒たちでした。この先生は穏和な先生で、いつも誠実に取り組まれている先生でした。先生は、職員室に帰つて来られるとこのクラスに出られた後は、疲れた表情をされていたことを覚えています。しかし、この先生が今年限りで退職されるといふことを

知つた生徒たちは三学期の途中からしつかりと授業を受け、最後の授業の日には、全員の「先生ありがとございませう」の言葉と共に大きな花束を手渡し、大きな拍手をしたそうです。先生は、手には花束、目には涙を浮かべられて教室に戻つてこられました。

そして私たちに「この子たちを教えてきて本当に良かった」とおつしやつていました。その日の放課後、この先生が帰途につかれる自転車の後には大きな花束が揺れていました。このクラスの生徒の心にも敬いと感謝の心が大きく育つていたのだと思います。

家庭教育を補うのが学校

子どもの心は、日々成長していきます。他人を敬い、そして思いやる心、それが今、一番欠けているものです。

今の世の中、すべて自分さえ、自分が良ければという風潮が強まっている時代です。こつした心を、他人を敬い、慈しむ心に育んでいくものは、やはり家庭教育だと思ひます。

そしてそれを補つていくもの、それが学校の教育、宗門校に於いては宗教教育ではないかと思つています。



2004年(平成16)年11月8日に、教区賦課基準等調整委員会より答申書が季平恵海委員長(当時)より教務所長に答申されました。

その中の「はじめに」という頁に次のように記してあります。

「備後教区においては、永年にわたり教区財政の均衡また安定化を考え、教区会等において種々方策が講じられが、伝道教動推進のためには財源の安定化は必須でありました。運動の精神的な財源確保討する教務関として、基準等調整程が平成13年(2000)3月15日開議決され、7カ月に亘り各種委員会を22回開催し、各委員の皆様より忌憚のないご意見を賜わりながら、教区財政について検討をすすめてまいりました結果、このたび教務所長へ答申書を提出する事が出来ました。

その間、各委員の皆様方には、ご多用の中各委員会にご出席賜わり、ご意見ご提案を頂きました事、誠にありがとうございますとございまして。

門徒戸数の不公平の是正へ ～今後の取り組みで～

備後教区賦課委員会設置規年度定期教区2(平成14)年【においてその後、2年

クローズアップBINGO

新賦課金制度へ向け調整



教区賦課基準等調整委員会
山下義円 委員長



close-up bingo

close-up bingo

この委員会において、種々問題点が見えてきました。その問題点におきましては、新しい任期となります。2007(平成19)年度における同委員会に引き継ぐ事を確認しておりますこと申し添え、答申を出すことと致しました。

調整で出てきた種々の問題点を調整しながら、今後の予定(案)として次のように計画しております。

- ① 2007(平成19)年7月～12月 門徒戸数報告について指針作成
- ② 2008(平成20)年1月～10月 新賦課制度について協議
- ③ 2008(平成20)年1月～6月 門徒戸数報告依頼及び報告
- ④ 2008(平成20)年12月 答申書作成及び承認
- ⑤ 2009(平成21)年1月～3月 新賦課制度を常備会・教区会に上程
- ⑥ 2009(平成21)年4月 新賦課制度施行

今後の予定(案)

この答申書を受け、2007(平成19)年7月20日(金)に、第1回教区賦課基準等調整委員会を開き、前回の

以上のように作業を進めて行く計画です。作業の進みぐあいを『教区報』で報告しながら、また、声を掛けていただければ各組へも出向します。皆様の協力を得て少しでも門徒戸数の不公平が無くなるよう進めてまいります。
(文責・山下委員長)

報告

任期満了に伴い役員を改選

教区賦課基準等調整委員会が7月20日、備後会館に於いて開催された。任期満了に伴い委員長、副委員長、常任委員の各役員が選出された。任期は4年で2011(平成23)年3月まで。以下、新役員は次の通り。
(順不同・敬称略)

- 委員長 山下義円(奥組)
- 副委員長 豊浦順海(比婆組)
- 常任委員 杉原顕正(中組)、山下義円(奥組)、藤井德行(深津)、藤井行夫(深津)、渡辺見真(鴨川)、季平恵海(鴨川)、河村公昭(沼隈西)、那須英信(沼隈南)、豊浦順海(比婆)、田坂健爾(菅田)、丸山充信(三次)、常光和信(三次)、島津恵心(世羅)。



坊守探訪

Vol.15



比婆組円光寺 豊浦明美 坊守さん

立秋は過ぎたといえ残暑厳しい中、今回は比婆組円光寺の豊浦明美坊守さんをお訪ねしました。さすがハワイ生活が長かったと感じさせるダンディなご住職とお二人で「今日はとりわけ暑いです」と迎えてくださいました。それでも庫裡を抜ける風の涼しさにクーラーの出番はありません。1984年に帰国されて23年。ハワイより日本の生活が長くなった明美坊守さんにお話を伺いました。(聞き手＝立神多恵香専門委員)

16年間のハワイ生活を終えて

船で出る最後の開教使

立神多恵香専門委員 ハワイに開教使として赴任されていたそうですが、その時の話を聞かせて下さい。
豊浦明美坊守 京都で4年間の新婚生活を送った後、1968年に船で行く最後の開教使としてハワイに渡り、

それから16年間そちらで生活しました。その当時のハワイは移民として渡られて、大変苦労された日系1世の時代から、貧しい生活の中から努力して学問を身につけた2世、3世の方々が、社会の中で主要な地位に就かれていった時代でしたから、とても住みやすかったですね。

戸惑う意識の違い

委員 ハワイから備後へ、帰られた当時はギャップが大きかったのでは…

坊守 そうですね、もともと在家の生まれで日本のお寺を知らずにいましたから、日本に帰った時は戸惑いました。ハワイのご門徒さんにとってお寺は、日本のように「家の寺」ではなくて「自分の寺」なんです。ですからお寺の行事でも、前の掃除から接待まで、全て

今は、「門徒さんと共に

門徒の方で準備する。料理もみんなを持ち寄る。そんな所から、おみがきも前住と前坊守の2人でしている。

比婆に帰った当初は門徒さんの意識の違いに驚きました。息子と娘を学校の関係で外国へ残して住職と2人、45歳で慣れない環境に飛び込んで現在まで、色んな事がありました。でも今では「ここが一番だと思っています」。

委員 ハワイは懐かしくないですか

坊守 そう思った時期もあります。が、今は、自分たちを受け入れてくれたご門徒の方々と、お斎の準備をしながらお茶を飲んだり、話をするのが楽しいんです。先日、左目が眼底出血をおこして、ちよつと車の運転が出来ないのですが、そんな時も「病院行く時はいつでも言つて、運転するよ」と言ってくれてる人がいる。とてもありがたいことです。

孫に託し、マイペースで

委員 最後にこれからの目標について聞かせて下さい。

坊守 目標という大げさなものはないですね。今までは元氣だと思っていたのですが、このたび身体の不調を感じてみて、今は無理せず自分に

あったペースでお寺の活動を維持して守って行く事と、趣味の野菜づくりと太極拳を続けることですかね。願わくば「後を継ぐ」と、おじいちゃんとお盆勤めをしてもらっている10歳の孫が、円光寺の後継者として育ってくれば良いなと思つていますが、先の事をよくよく悩んでも仕方ないですからね。

〈取材を終えて〉

最後に「くよくよ考えても」と語つて下さった坊守さんの姿に、色んな事があった人生を歩んでこられたからこそ備わった強さと、優しさを感じさせられました。

皆さんも、ゆつくりハワイの話を聞かれたら気分はアロハ。ハワイに行つたような気分になるかも。



ハワイでのお寺の風景

News & 活動情報

推 部 会
基 第 1 部 会
 平和・環境
 生命倫理

芦田川で水質、浄化など視察

【環境】第4回環境問題学習会が9月14日午後から芦田川周辺で開かれた。今回のテーマは「河川」。講師にNPO法人「e&e研究所」の村田民雄さんを講師に迎え、「芦田川・見る視る館」での視察、見学に続き河口堰へ移動し、水質や浄化などの現地を見学した。



推 部 会
基 第 2 部 会
 男女共同参画
 社会・人権

男女共同参画へ取り組み

【同朋】「男女共同参画」という言葉がよく使われるが、まず、基本的な学びから始めようと、「男女共同参画」をテーマに9月3日、本願寺備後会館で今年度の「同朋講座」が開催し写真Ⅱされた。講師は基幹運動推進委員会中央相談員の中川清昭師と東海教区基推委員会の共同参画部会委員の麻布明徳師の2人を迎えて開かれた。



麻布師は教区における男女共同参画の取り組みについて、中川師は男女共同参画の方向性について話をされました。

推 部 会
基 第 3 部 会
 僧侶と門信徒
 の共同参画

「話し合い」で、活発に意見交換
備後が担当、第4連区門推研修協議会

【門推】「世のなか安穩なれ 仏法ひろまれ」をテーマに、中・四国各地より105名の参加のもと、第4連区門徒推進員研修協議会が6月30日(土)～7月1日(日)の二日間、福山市のアルセを会場に開かれた。

1日目、中央基幹運動推進相談員の季平博昭先生を講師にテーマに沿った講義をいただいた。その後、話し合い法座に移った。

今回の研修会ではこの話し合いに約2時間を費やしたのが特徴。参加者からは「とてもゆっくり話せた」と好評

だった。そのポイントは①親鸞聖人を身近に感じよう②私の活動内容の2点に絞って意見を出し合った。特に②の件では幅広い活動の事例が出され、自分の活動、組での活動などについて問題点についても話し合われた。これを受けた2日目の全体協議会では、活発に意見が交わされ「男女共同参画」などにも触れ、聖人のみ教えを広めなければ、という参加者の真剣な気持ちが会場にみなぎっていた。ちなみに、明年は9月27日と28日の2日間、四州教区の担当で開催される。



中四国各地より、多くの門徒推進員が参加

教 区 月 報

7月

1日 連区門徒推進協議会 (6月30日)

4日 キッズサンガのすすめ 研修会

6日 連区布教使研修会 (四州で7日まで)

8日 仏婦若婦人研修会 (芦田組明浄寺)

11日 会館常例法座 (福岡玄猷師)

12日 勤式北部研修会 (世羅組照光寺)

18日 勤式推進員研修協議会・教区勤式研修会

20日 賦課基準等調整委員会

21日 まことの保育大学講座 (備後・22日まで)

8月

11日 会館常例法座 (佐々木忠義師)

12日 会館休館日 (16日まで)

22日 布教団研修旅行 (北海道・24日まで)

26日 仏壯連盟結成25周年 記念大会 (比婆組妙延寺)

30日 連区青年布教使研修会 (備後・31日まで)

総長から感謝状を贈呈される 教区仏壯連盟結成25周年記念大会で

推部 僧侶と門信徒
基第3 共同参画

【仏壯】今年には教区仏教壮年会連盟(理事長・石井輝美・深津組正福寺所属)が結成されて25周年を迎え8月26日、比婆組妙延寺を会場に記念大会を開催した。大会には教区内33単位仏壯から約130人が参加。

午前中の記念大会には不二川総長から感謝状が授与され、高田英彦教務所長から伝達された。写真

この後、記念講演に移り「十二の光の中で」と題して基幹運動推進中央相談員の中川清昭師(福岡教区願応寺住職)が午前、午後の2回に分けて行った。大会では宗派が750回大遠忌法要に向



& News 活動情報

けて壮年教化の重要性から全国連盟化を進めていることや、現状報告も行われた。全国の壮年会は2657単位。備後教区の仏僧は60単位である。

中央推進員を招き説明会

【キッズサンガ】親鸞聖人七五〇回大遠忌宗門長期振興計画の青少年教化対策事業の一つとしてはじまる、「全寺院『子どものつどい』キッズサンガ」の実施に向けた説明会が7月4日(水)本願寺備後会館で行われた。

中央キッズサンガ推進委員の松月博宣先生より説明いただいた。今後の流れとしては各組よりサポーターを選出いただき、組長と共にキッズサンガ取り組みの要となっていくように進めていこう、となりました。

サポーター連絡協議会を開催

10月15日(月)、第一回サポーター連絡協議会が開催されました。キッズサンガの概要説明と、サポーターによる質疑応答を交えた協議があり、主な内容としていま現在、行われているキッズサンガ(お寺に子どもが集まるもの)について、どんなものがあるか。

日曜学校などの子供が自主的に集まる行事に限らずに「除夜の鐘を子供とともに・」ラジオ体操の会場をお寺でも多いので、まずは教区内で積極的に情報交換を重ねていき「それならばうちの寺でも、やれる」「どこの寺でも気軽にできる」という流れを作っていく」と話し合われました。

教区推進運動計画書を配布

【常任委】本年度の備後教区の活動をすべて網羅した『2007(平成19)年度浄土真宗本願寺備後教区基幹運動計画書』写真が7月1日付で発行され、教区内全寺院へ配布された。一読の上、ご活用を。



9月	4日	ブロック仏青連盟研修会 (四州・5日まで)
	7日	勤式練習会
	8日	連区仏壯連盟連絡協議会 (安芸・9日まで)
	11日	会館常例法座 (藤井義英師)
	13日	ビハークラ研修協議会
	18日	千鳥ヶ淵全戦没者追悼要
10月	2日	特別布教大会 (沼隈組万福寺)
	4日	寺族研修旅行(5日まで)
	5日	勤式練習会
	9日	門徒総代会研修会 (南部沼隈南組光源寺)
	10日	門徒総代会研修会 (北部御調西組法泉寺)
	11日	会館常例法座 (法正良映師)
	14日	中四国仏婦若婦人大会 (山陰)
	16日	仏婦・寺婦基幹運動研修会1
	17日	連研のための研究会
	22日	教区勤式研修会
	27日	中四国仏壯連盟研修会 (山陰・28日まで)
	29日	門徒推進員基幹運動研修会

News & 活動情報

推 基
部 第3
会 僧侶と門信徒
の共同参画

若婦、セミナーで託児所を開設

【仏婦】子育てという同じ悩みを持つもので共に語り合ってみよう、と若婦人専門委員会(ほほえみの会)の企画によるワークショップ「子育てセミナー」が7月8日、教区仏教婦人会連盟(河面静子理事長)の主催のもと、芦田組明浄寺で行われた。

講師は京都子育て支援コミュニティイワーカーの藤本明美さん。参加対象は未就学児童の保護者が中心であることから、定員を30人に設定。託児室や授乳室、チャイルドスペースを用意。必要な人には離乳食やアレルギー食も用意するなど参加しやすいように配慮した。

従来は、最初に「まず、お寺でお念仏のご縁を」という呼びかけが多かったが、今回は同じ世代の人々が持つ悩みを共有するところから取り組もうとしたのが特徴。教区内でも組単位の若婦の研修会で託児の用意のできる環境作りへと広がりを見せている。

第4連区 青年布教使研修を担当開催

細やかなプログラムが好評

推 基
部 第4
会 伝道・広報

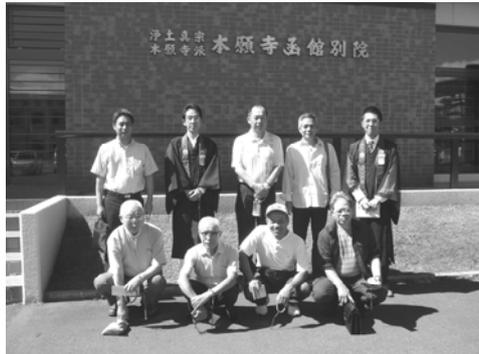
【布教団】中・四国地区の青年布教使の研鑽と育成をめざす第四連区青年布教使研修会が8月30日と31日の2日間、福山アルセを主会場に昨年発足した備後教区青年布教使の会(北山祐章代表)の引き受けで開催された。

テーマは「親鸞さまの魅力を現代に」で中・四国五教区から参加した総勢97名の青年布教使らは初日に福山市内三会場(深津組光照寺・専光寺)で写真、本願寺備後会館に分かれ、青年布教使9名が布教美演を行った。

2日目は東京仏教学院講師の西原祐治先生が講義、「現代」の認識とど



総勢97名の青年布教使たち



函館別院へ参拝し、研修

のように伝えていくか、について自ら体験を踏まえて講義。その後、講師と中央相談員の小林義教先生を囲んで全体協議会を行った。今回の研修会では実動したのが教区の青年布教使。細やかな配慮が他教区の参加者から好評だった。ちなみに備後からの講師と出講者は次の通り。(順不同・敬称略)

- 「お浄土としめされてある世界」
- 「足利法水(沼隈南組法輪寺)」
- 「無我仏教の実現」
- 「長谷川憲章(三谿組善徳寺)」

教区布教団では8月22日から2泊3日の日程で北海道へ研修旅行を行った。2年に1回実施しているもので今回で4回目。

一行は函館別院へ参拝し江差の「船底説教」など北海道における伝道活動の歴史に学んだ。特に、函館別院に続いて、大谷派の別院にも参拝。本派別院に比べて伽藍の大きさに驚かされながらも念仏の喜びの広がりやの絆に思いを馳せていた。

沼隈西万福寺で特別布教大会



布教団恒例の特別布教大会が10月2日、沼隈西組万福寺で行われた。講師と出講者は次の通り(順不同・敬称略)

- 「御手にいだかれて」
- 「吐く息、吸う息」ナンマンダブツ」
- 「真仏弟子」
- 「独生独死 独去 独来」
- 「親さまの喚び声」
- 「慈悲充滿」
- 「慈尊 晃尊(三次組 円勝寺)」
- 「御手」
- 「吐く息、吸う息」ナンマンダブツ」
- 「北山 祐章(沼隈南組 光源寺)」
- 「岡部 正顕(沼隈南組 南泉坊)」
- 「箱田 義信(沼隈南組 西光寺)」
- 「真澄 慎一(世羅組 善行寺)」
- 「慈尊 晃尊(三次組 円勝寺)」

& News

活動情報

第33回中・四国ブロック

まことの保育大学講座を担当
172名が参加。「21世紀の子育て」求め

今年、中・四国各地の保育士、幼稚園の先生ら172名の参加のもと開催された。このたびは3名のご講師をお招きして、1日目に「21世紀の子育て」と題して、音楽プロデューサーの松居和

今回で33回目を迎える「中・四国ブロックまことの保育大学講座」が7月7日(土)～22日(日)の2日間、福山ニューキャスルホテルを会場に開かれた。

去る7月29日の参議院選挙において、宗門特別推薦の藤谷光信さんが当選を果たされました。ご協力ご支援いただきましたこと誠にありがとうございました。

藤谷光信さん 当選される

教区行政・行事

オージジ!オージジ!!



十月より今田八重子さんに替わりましてお世話になることになりました小原喜美子(こはらきみ)と申します。何分不慣れでご迷惑をおかけすることもあろうかと思いますが、精一杯お役に立てるよう努めて参りたいと思っておりますので、何卒よろしくお願ひ致します。

備龍会人事

- 会長 足利義信(鴨川組 勝願寺)
- 副会長 久本晃道(御調東組照源寺)
- 菅 治隆(世羅組 照明寺)
- 高階百壽(沼隈南組南泉坊)
- 大淵英範(御調東組大通寺)
- 田坂英尊(斧田組 慶照寺)

その他団体

先生、そして広島大学院非常勤講師の吉本澄子先生、2日目に本願寺派布教使の佐々木至成先生にそれぞれお話をいただいた。

話題

“着メロ”を恩徳讃で

【IT】あなたの携帯電話の着信音を「恩徳讃」に。備後教区のホームページから簡単にダウンロードできます▽備後教区HP (<http://bingo.ge.jp/>)を開きます。「ダウンロード」をクリック。「着信メロディー」の下に「恩徳讃」「やさしさにであつたら」「善導独明」の3曲があります。それぞれ「Docomo」「au」「Softbank」の携帯の種類別になっていますので、あなたの携帯の種類のところをクリック。「ファイルのダウンロード」という画面になりますので「保存」をクリック。保存されたら一旦HPを終了します▽ご自身のPCメールから保存したファイル(ダウンロードした曲)を添付し、あなたの携帯電話のメールに送信。携帯電話の機能を使って着信音に設定します。使い方次第では毎朝、お目覚めが「恩徳讃」で始まります。でも熟睡タイプの方はちょっと……。

お寺の見える風景



豊かな田園風景が広がる。実りの秋。稲穂達は刈り入れを待っている。静かに時間が流れていく。今ではめず

らしい茅葺き。しかも、本堂も庫裏も、渡り廊下も茅葺きである。本当に静かにゆつくり時間が流れていく。ここは、三原市大和町、備後と安芸の境である。町内には浄土真宗のお寺が10ヶ寺あり、その中の4ヶ寺が備後教区に属する。写真のお寺は安芸教区 賀茂東組 専徳寺(渡邊勇記住職)。受け継ぎ、護り、伝えてゆく。言うは易し行いは難しである。この懐かしい風景は多くの人を引き寄せる。大和町には他にも茅葺きのお寺が二ヶ寺ある。

(文責・教区報専門委員会)

第12回備後教区 平和のつどい

期 日 10月31日(水) 午後1時～

会 場 福山市神辺文化会館

講 師 玉水順正先生(真宗大谷派宗会議員 前教学研究所長)

テーマ 念仏法難八〇〇年

※日が近づき次第、詳細なご案内をさせていただきます。お一人でも多くの方々にお誘い合わせ頂きご参加くださいますようご案内申し上げます。

本願寺備後会館報恩講勤修のお知らせ

報恩講の季節が近づいて参りました。本年度、本願寺備後会館報恩講を下記の通り勤修致します。皆様お誘い合わせの上、ご参拝下さいますようご案内申し上げます。

日 時 11月30日(金)

日中 午前10時から

逮夜 午後1時30分から

会 場 本願寺備後会館本堂

講 師 小林顕英 師(本願寺派布教使)

※お齋をご用意いたしております。

教区青年僧侶のつどい

ご参加お待ちしております！

期 日 11月3日(土)～4日(日)

会 場 大佐山オートキャンプ場大型ロッジ

内 容 夜はガーデンパーティー♪ お昼はパラグライダー♪♪



僧侶研修会

本年度からはテーマを「仏教力」として現代社会において仏教の本来持っている力とは、浄土真宗の力とはについて、さらに学びを深めて行きたいと考えております。

日 時 1月31日(木)

会 場 本願寺備後会館

講 師 文化人類学者・東京工業大准教授 上田紀行先生

現代の日本仏教が抱える問題の核心に切り込みつつ、仏教の再生に向けてエールを送った著書『がんばれ仏教！お寺ルネサンスの時代』や塾長をつとめる「仏教ルネサンス塾」などの活動を通して、時代をひらく新たな僧侶や寺院のあり方を提唱する。

本願寺展

右の写真は
九州国立美術館

広島

開催期間

2008(平成20)年

4月22日(火)～5月25日(日)

会 場 広島県立美術館



前進座特別公演

前進座特別公演「法然と親鸞」は、前進座から教区に公演受け入れの要請がありまして法要委員会の決定により、下記の日程で開催となりました。

福山

日 時 2008(平成20)年

6月17日(火)・18日(水)

会 場 福山リーデンローズ

三次

日 時 2008(平成20)年

6月29日(金)

会 場 三次文化会館



法然上人800回及び
親鸞聖人750回記念

教区月報

今後の予定

2007年11月

- 1日 定期教区会
- 3日 教区真宗青年のつどい(4日まで)
- 11日 会館常例法座
- 15日 賦課基準調性常任委員会
- 26日 勤式練習会
- 17日 連研のための研究会
- 28日 仏婦おみがき

2007年12月

- 6日 仏婦基幹運動研修会Ⅱ
- 11日 会館常例法座
- 18日 憲法改正に関する学習会
- 20日 基推常任委員会
- 28日 午後 宗務納め

2008年1月

- 8日 宗務始め
- 11日 会館常例法座
- 21日 基推3部会
- 29日 ビハーク研修協議会
- 31日 僧侶研修会

■会館常例法座

(毎月11日 朝席10時 昼席1時)

- 11月 「大悲の願船に乗じて」
 〓 法正 良映師 (世羅組 円超寺)
- 12月 「いのちの根」
 〓 栗原 一乗師 (世羅組 浄楽寺)
- 1月 「親鸞聖人のお示し」
 〓 真澄 慎一師 (世羅組 善行寺)
- 2月 「みほとけとともに」
 〓 平山 智正師 (深津組 光円寺)
- 3月 「ただ念仏して」
 〓 三條 義見師 (鴨川北組 円福寺)

教化資料



◆布教団結成
50周年記念誌
『伝道』
残部あります。



◆2008年度カレン
ダーの予約承ります。



◆無料で配布。
好評のパンフ。
「なるほど仏事」

メルマガ・ダイジェスト-宗報より

教学伝道研究センターと本願寺宗務首都圏センターでは、全国紙3～5紙の東京版に掲載された仏教・宗教関連の記事を抽出・要約し、「新聞情報メールマガジン」として毎日(月～金)、僧侶や寺族の方々に配信しております。配信をご希望の方は、下記メールアドレスあてに配信希望の旨を記し、氏名・所属寺(〇〇教区〇〇組〇〇寺)・役職(住職・衆徒・寺族のいずれか)を明記したメールをご送信ください。

ご不明な点や配信のお問い合わせは、

電話：03-5148-5002

(本願寺宗務首都圏センター総合庶務部)

メールアドレス

kyogaku@hongwanji.or.jp

心に響く コトバ。言葉。

皆さんの心に響いた
言葉をお寄せください

短歌・俳句の募集

来る、報恩講法要(11月30日)に
向けて短歌、俳句の募集を行います

兼題

「報恩講」又は
「お取り越し」

一人二首までとします。11月16日
までに教務所まで提出ください。
報恩講法要の時、張り出しにて紹介
させていただきます。

科学は苦しみを分析するが 解決はしない

得度許可

おめでとうございます!!

〔敬称略〕

備中里組 正専寺

野崎 峰靖 (晴峰)

芦田組 妙泉寺

坂井 由則 (導心)

三次組 善照寺

安部 樹美子 (樹心)

〔平成19年 5月15日付〕

三谿組 専教寺

鎌倉 義雄 (義雄)

〔平成19年 7月30日付〕

教師授与

おめでとうございます!!

〔敬称略〕

深津組 専光寺

藤井 明德 (明德)

鴨川組 浄光寺

小林 朋行 (朋行)

〔平成19年 4月19日付〕

敬 弔

お悔やみ申
上げます

〔敬称略〕

沼隈南組 善正寺

前任職 那須 英龍

〔平成19年 8月25日寂〕

前号の訂正とお詫び

前号一二五号の4・7・8ページ
(各種名簿に次の通り誤りがございま
した。訂正してお詫び申し上げます。

P4 組相談員・P7 基推3部会

(誤) 鴨川組霊厳寺 龍華堅直

(正) 鴨川組霊厳寺 龍華堅直

P7 同宗連専門委員

(誤) 奥組増福寺 藤本直樹

(正) 奥組教蓮寺 那須照嗣

(誤) 深津組真福寺 福岡恵真

(正) 深津組慶満寺 松井一昭

(誤) 沼隈西組西明寺 赤柴証悟

(正) 沼隈西組福照坊 岡部徳雄 P

P8 三者懇専門委員

(誤) 沼隈西組西明寺 赤柴証悟

(正) 沼隈西組福照坊 岡部徳雄

年末年始会館休館日

12月28日(金)午後から

1月7日(月)まで



編集後記

「のど元過ぎれば熱さ忘れる」という
言葉がありますが、今年の暑さは過去
最高気温を記録する地域があるほどの
暑さでした▽「暑い 暑い」とぼやい
ていたのはついこの前だったというこ
をもう忘れてしまひそうです▽日々の
出来事を記憶に留めておくということ
はむずかしいことです。▽今年発刊さ
れた、布教団結成50周年の記念誌の
編集に関わらせていただきました。
資料の少ない中で作業を進めていくこ
とは大変な事でした。▽その中で昭和
40年に発刊された教区報は貴重な資
料となりました。▽研修テーマ、講
師、研修内容、新役員の紹介、人事
等々：これまで掲載された記事を読ん
でいますと、過去が現在につながり、
現在が未来につながっていくことを考
えさせられました。▽どうか、教区報
を綴じていただいて、時折読み返して
いただければと願っています。

(k・k)

